

附属小学校『タブレット活用のルール』について

令和3年8月31日（火）

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。タブレットはみなさんの学習に役立てるための道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。

そのため、附属小学校では、『タブレット活用のルール』を定めています。このルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1 目的

- ・学校で貸し出すタブレットは、学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関わる以外に使ってはいけません。

2 使用する場面

- ・学校と家庭以外では使用しません。
- ・登下校中は、タブレットをかばんから出しません。
- ・使う時間は、午前8時から午後3時までです。
- ・なくしたり、ぬすまれたり、落としてこわしたり、水にぬらしたりしないように十分に気を付けましょう。
- ・もったまま走ったり、地面においたりしません。
- ・カバンの下においたり、カバンの底に入れたりしません。
- ・水をかけたり、しっけの多いところでは使いません。また、日光の下など熱くなる場所にはおきません。
- ・画面には、ゆびでふれたり、専用ペンを使ってふれるようにします。故障の原因になるので、えんぴつやペンでふれたり、落書きしたり、じしゃくを近づけるなどは絶対にしません。

3 学校で使う時のルール

- ・学校でタブレットを使うときは、先生の指示をよく聞きます。
- ・休み時間や放課後に使う時も、先生がみとめたこと以外に使いません。

4 家庭で使うときのルール

- ・長時間使用せず細かく休けいしながら使います。
- ・使用した後は、次使うときまでに、必ず十分に充電をしておきます。

5 保管について

- ・学校での保管は、各教室の充電保管庫に入れます。
- ・家庭で保管するときは、家の人の目の届くところに置いておきます。

6 健康のために

- ・タブレットを使用するときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気を付けます。
- ・30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませます。

7 安全な使用

- ・もしも、あやしいサイトに入ってしまったときには、すぐに画面を閉じ、先生や家族に知らせます。

8 個人情報等

- ・自分のタブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
- ・自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号など）はインターネット上に絶対に上げません。
- ・相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。

9 カメラでの撮影

- ・先生が許可した時以外で、カメラは使いません。
- ・カメラで人や人の物などを撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

10 データの保存

- ・学校のタブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、学習活動で先生が許可したもののだけ保存します。

11 設定の変更

- ・先生や修理する人が使いにくくなるので、デスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などのタブレットの設定は、勝手に変えません。

12 不具合や故障

- ・学校で、タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元にもどらないときは、すぐに先生に知らせます。
- ・家庭でこわれたり、なくしたりした時は担任の先生に電話します。

13 使用の制限

- ・附属小学校『タブレット活用のルール』が守れないときは、タブレットを使うことができなくなります。